

平成25年7月12日
九州地方整備局
佐賀国道事務所

記者発表資料

きゅうらぎ インターチェンジ おうちながへた
厳木バイパスのIC名称が「相知長部田」で決定！

～平成25年度内に厳木バイパス全線暫定供用へ向けて整備中～

国土交通省佐賀国道事務所が整備を進めている国道203号^{きゅうらぎ}厳木バイパスのIC名称について、これまで仮称であった「^{ながへた}長部田IC」がこのたび佐賀県及び唐津市等の意見を踏まえ、「^{おうちながへた}相知長部田IC」に正式に決定しました。

なお、^{おうちながへた}相知長部田IC～^{いわや}岩屋IC間（延長2.1km）について、平成25年度内に供用を予定しています。

インター名称	所在地	接続道路
^{おうちながへた} 相知長部田	^{おうち} 唐津市相知町 ^{ながへた} 長部田	国道203号

問い合わせ先



国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所
TEL：0952-32-1151（代表）

技術副所長 ^{かい}甲斐 ^{ひろみ}浩己（内線204）

計画課長 ^{まつお}松尾 ^{よしひさ}佳久（内線261）

■ 巖木バイパスの概要

巖木バイパスは、唐津市と佐賀市を連絡する地域高規格道路「佐賀唐津道路」の一部を構成する全長6.3kmの自動車専用道路です。

巖木バイパスの整備より、国道203号の交通混雑の緩和及び線形不良箇所の回避が図られます。

これまでに、「浪瀬IC～牧瀬IC間 延長2.4km」を平成8年度、「岩屋IC～浪瀬IC間 延長1.9km」を平成14年度に供用してきたところです。

引き続き、「相知長部田IC～岩屋IC間 延長2.1km」を平成25年度に供用することを目標に整備を進めて参ります。

